

もっと！ もち米プロジェクト

※
53

毎月10日は
「名寄もち米の日」

問い合わせ・申し込み先
名寄市食のモデル地域実行協議会
(農務課農政係・風連庁舎1階)
☎01655③2511(内線2312)
ホームページ [名寄もっともち米](http://nayoro-mochigome.com/)
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

名寄産もち米を使用した商品を紹介しします

もち米玄米珈琲

販売店舗 (株)松前 (西4南6)



全国的にも珍しいもち米を使ったコーヒー。もち米玄米を黒焙煎して仕上げており、玄米100%でノンカフェインのため、妊娠中や授乳中の方も安心して味わうことができます。8パック入り税込550円、50パック入り税込2,800円。ドリップ式300g入り税込1,360円。

旭川・『高砂酒造』の代表銘柄「国士無双」の酒粕を使用しています。もち米特有の旨味にコクをプラス。
1缶(190g)税込216円。



もち米を使った甘酒

販売店舗 道の駅「もち米の里☆なよろ」
イオン名寄店(ふうれん特産館名寄店)

COLUMN*

VOL.27

なよろっぽい家づくりの会



リフォーム《床のバリアフリー化で床の段差解消》

1 段差解消の目的

はじめに、床の段差を解消する目的は何でしょうか。車椅子の移動をスムーズにしたい、あるいは床より高い位置にある敷居につまづかないようにしたいという場合には、敷居の両側に三角形の木を取り付け、小スロープにすることで工事費用を抑えることができます。しかし、それでは転倒の恐れがあると思われる場合は、敷居と床はフラットにする必要があります。

2 床の段差解消の範囲

特に高齢者や障がい者が住んでいる場合は、日常的に生活する範囲は段差のない床で連続していることが必要です。居間を中心に寝室・他の居室・ダイニングキッチン・トイレ・浴室・UTなど、日常生活を送る空間は、支障なく移動することが望ましいです。ただし、1、2カ所だけの段差解消など、中途半端な方法では安全に移動できる範囲が限られ、十分な効果は得られません。逆にリフォームしたという油断がつまづきや転倒につながるの、範囲はきちんと押さえてリフォームしましょう。

3 断熱改修も検討

敷居・各室の床レベルをフラットにする工事

は、大抵の場合既存床を撤去し、新たに床下地から行う場合が一般的です。その場合は、断熱材も新しいもので新基準の厚さで改修すると良いでしょう。既存の断熱材は、再利用出来そうでも断熱性能が落ちていきます。既存断熱材を利用し、何年か後に断熱材の入れ替えを行うことになりかねないので、無駄な工事にならないように気を付けましょう。

4 床材料の選択

高齢者になると、すり足状態で歩行するようになり、ほんのわずかな段差でも引っ掛かる恐れが出てきます。また、フローリング系とカーペット類のように、滑りやすさが大きく違う材料が歩行動線上にあると、つまづき・転倒の原因となります。これらの理由から、できるだけ同質の材料を用いるか、滑り易さが同程度の材料を使う必要があります。また、高齢になると骨が脆くなっており、転倒が大きくなげがに繋がりますので、床組および床材料によるショックを和らげる工夫と心配りが大事になります。



■問い合わせ なよろっぽい家づくりの会事務局
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)
☎01654⑨6711